

令和2年8月25日

保護者各位

文徳高等学校・中学校

校長 竹下 文則

自然災害等の発生、または発生が予測される際の緊急連絡について

残暑の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日ごろから本校の教育活動に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。今年の8月は、臨時休校期間中実施出来なかった授業を補うため、夏休みを10日間に短縮し授業を実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大予防対策と熱中症対策を講じながらの新学期のスタートとなりました。

さて、令和2年7月豪雨は甚大な被害をもたらし、県内におきましても多くの方々が被災されました。心よりお見舞い申し上げます。学校におきましても、定期考査の時期と重なり、生徒諸君・保護者の皆様にご心配をお掛けいたしました。今後は、台風の襲来する季節ともなります。

つきましては、今後の自然災害に備えて、本校における「自然災害に係る休校等の判断基準」を下記のように定めましたのでご連絡申し上げます。

記

1 登校時の対応について

- (1) 自然災害に係る休校等の判断基準(①～⑤)に基づき、次の各時刻において文徳メールおよび本校ホームページで発信します。

第1段階【午前 5時】

- ① JRが荒天により終日全面運休の場合→臨時休校(自宅学習)
- ② 熊本市内に大雨・暴風・大雪・暴風雪いずれかの特別警報が発表継続中の場合、または、JRが荒天のため運転見合わせの場合→自宅待機
- ③ 特別警報が解除され、JRが運行している場合→平常授業

第2段階【午前10時】

- ④ 特別警報が継続中、またはJRの運転見合わせ継続中→臨時休校(自宅学習)
- ⑤ 特別警報が解除され、JRが運行している場合→午後から授業実施
(SHR: 12時50分 5校時: 13時15分より授業の予定)

ただし、一部区間のみが運転見合わせの場合、定期考査期間を除く通常の授業日については、JRの再開後、安全を確認し、登校できる者は遅れて登校するものとする。なお、登校できない場合は、学校へその旨連絡することとし、出欠等の取扱いについては、配慮する(「出席停止・忌引き等」扱い)。

第3段階【午後 7時】(台風等翌日の天候が予想される場合)

(2) ご家庭へのお願い

上記(1)を原則として、安全に十分留意した無理のない対応をしてください。また、JR以外の交通機関を利用している場合は、その路線の運行状況、熊本市以外に居住している場合は、その地域での警報の発表状況により判断してください。

なお、事故等による一時的な交通機関の運転見合わせについてはこの限りではありません。運転が再開され次第、十分安全に配慮して登校してください。

2 登校後の対応について

学校に登校後、天候の急変等により授業を取りやめて下校させる場合が想定されます。その際には、文徳連絡メール及び本校ホームページで情報発信をいたしますので確認をお願いします。

3 その他

- (1) 文徳連絡メールへの登録とメールの確認をお願いします。

- (2) 学校の電話番号
- | | |
|-------|--------------|
| 文徳高校 | 096-354-6416 |
| 文徳中学校 | 096-323-6677 |

